

秋田歴研協
市民公開講座

秋の発表会

■日 時 10月4日(土) 午後1時30分～

■演 題 秋田県にかほ市における
大地の歴史と空間構造

■発表者 いしわた ゆう し
石渡 雄士 氏 (秋田公立美術大学准教授)

■会 場 秋田拠点センターアルヴェ 4F 洋室C (秋田駅隣接)

■主 催 秋田県歴史研究者・研究団体協議会 (秋田歴研協)

■資料代 300 円 ※会員以外の参加も歓迎します。事前の申し込みは必要ありません。

平沢矢島伊勢居地絵図 (秋田県公文書館蔵)

今回の「秋田歴研協 秋の発表会」は、秋田公立美術大学准教授、石渡雄士^{いしわたゆうし}会員から「秋田県にかほ市における大地の歴史と空間構造」と題して発表していただきます。紀元前466年に鳥海山で起きた山体崩壊は、傾斜の緩やかな地形と無数の流れ山が点在する美しい景観の基盤をつくりました。人々はこれらの地形や鳥海山がもたらす豊富な水を巧みに活用しながら、集落や田園、用水路、寺社、城郭などといった空間を形成してきました。本講演では、山体崩落を受けたにかほ市の地域及びその周辺を対象として各時代の空間構造を分析し、現在の景観に至るまでの形成過程や関係性について読み解きます。「景観デザイン」という、新たな視点で歴史に切り込むことで、一体なにが浮かび上がってくるのか、どうかご期待ください！

秋田歴研協にご加入ください

本会は歴史・考古・民俗に興味関心ある方であればどなたでも参加できる、最新情報満載・年3回発行の「会誌」で結ばれるネットワーク組織です。個人年会費は3,000円(団体会費3,500円)。詳しくは下記連絡先までお問い合わせください。

事務局 〒010-0811 秋田市泉釜ノ町16-5 担当：渡辺 修
TEL 070-6625-4000 E-mail: fw190d9@cna.ne.jp